◎現在、下表のサービスキャンペーンが進められておりますのでお知らせします。

サービスキャンペーンのお知らせ

☆赤字箇所が最新の更新内容になります。

下記車両については、記載の不具合内容のサービスキャンペーンが実施されています。
※詳しい内容及び対象範囲の車台番号についてはメーカーのホームページをご確認ください。

会社名	開始日	保証延長の内容	修理内容	通称名	車両型式	備考
三菱自動車	H27.8.28	後部座席において、座面の前後長が長いため、座席のフルフラット操作時に前部座席の背もたれ上端と後部座席の座面前端が強く干渉するため、フルフラットにするのが困難です。	全車両、後部座席の座面を対策品と交換します。	ミニキャブ	DS17V	
	H27.6.25	取扱説明書において、発進停止に合わせ、自動的にエンジンをストップ・スタートさせるアイドリングストップ（オートストップ&ゴー）の作動に関する記載内容に誤りがあります。	全車両、オートストップ&ゴーの作動に関する内容を正しく記載した取扱説明書と交換します。	ミラージュ	A03A, A05A	オートストップ&ゴー装着車
				対象の製品名： 取扱説明書	部品番号： 9290G475	修理部品交換し荷組ら車特きもて出、けたがでいし付れ両定なの
	H27.4.17	オーディオとアクセサリーソケットのワイヤーハーネスの車体アース端子において、 アース端子のメッキ及び形状が不適切なため、ボルト締付け時にアース端子が破損しているものがあります。 そのため、ラジオにノイズが乗る場合があり、最悪の場合、アース不良となって、 オーディオとアクセサリーソケットが使用できないおそれがあります。	全車両、アース端子を点検し、破損しているものはアース端子を対策品に交換します。	ミニキャブ	DS17V	
				タウンボックス	DS17W	
	H27.4.17	駆動用バッテリーの普通充電器において、制御基板の製造が不適切なため、 制御基板上のコンデンサに亀裂が発生するものがあります。そのため、そのまま使用を続けると、コンデンサが短絡して過電流が流れ、基板上の抵抗が破損・断線し、駆動用バッテリーの普通充電が不能となるおそれがあります。また、高電圧ヒューズが断線し、補機用バッテリーの充電がされなくなるおそれがあります。	全車両、車載充電器を良品に交換します。	i-MiEV	HA3W	
				対象の製品名： 車載充電器	部品番号： 9499A189	修理部品交換し荷組ら車特きもて出、けたがでいし付れ両定なの
	H26.11.27	自動車の燃費性能に係るステッカーを誤って、①平成27年度燃費基準達成車にステッカーを貼付していない、または、 ②平成27年度燃費基準＋10%達成車に平成27年度燃費基準達成車のステッカーを貼付したため、誤解を与えるおそれがあります。	①全車両、平成27年度燃費基準達成車のステッカーを貼付します。 ②全車両、平成27年度燃費基準達成車のステッカーを平成27年度燃費基準＋10%達成車のステッカーに貼り替えます。	RVR	GA4W	
	H26.11.20	駆動用バッテリーの電圧を管理するバッテリーマネジメントユニット（BMU）において、制御プログラムが不適切なため、セル間の電圧ばらつきの平滑化ができない場合があります。そのため、長期間使用を続けると満充電にならなくなるおそれがあります。	全車両、BMUの制御プログラムを対策品に書き替えます。	MINICAB-MiEV	U68V	16.0kWh仕様のみ

	H26.9.5	Lレンジから Dレンジへのセレクト操作時、シフトセレクト位置判定はDレンジであるにもかかわらず、マニュアルバルブが瞬間的にNレンジ位置となり、CVT（自動無段変速機）のクラッチ油圧が一旦低下することがあります。その後、マニュアルバルブがDレンジ位置となり、油圧が復帰しクラッチが締結する際、異音や振動が発生するとともに、CVTのベルトが滑るおそれがあります。そのままの状態で使用を継続すると、ベルト滑りが進行して、フェールセーフモードによるトルク制限により、発進、加速がもたつくおそれがあります。	全車両、当該CVTコントロールユニットを対策プログラムに書き換えます。また、当該CVTコントロールユニットの故障履歴を確認し、ベルト滑りの痕跡がある場合は、CVT一式を新品と交換します。	ランサーカーゴ	CVY12	
	H26.8.28	EVシステムを制御するEV ECUの普通充電に関わる制御プログラムが不適切なため、 普通充電中にエアコンの霜取り機能が作動した場合、消費電流が充電供給電流を上回り、普通充電を停止します。	全車両、EV ECUの制御プログラムを対策品に書き替えます。	i-MiEV	HA4W	ヒートポンプエアコン付き車のみ
	H26.8.28	駆動用電池の下面に取付けられるアンダーカバーの取付け構造が不適切なため、 カバー上部から侵入した泥等がカバー内に滞留する場合があります。 そのため、 そのままの状態で使用すると泥等に含まれる凍結防止剤等の影響で駆動用電池フレームが腐食するおそれがあります。	全車両、駆動用電池フレームを点検し、車体仕様にあわせ、防錆剤塗布、 アンダーカバー交換等の防錆処置を行います。 また、錆が進行している場合は、駆動用電池フレームを新品に交換します。	i-MiEV	HA3W	
	H26.6.19	車両床面の組付け作業工程が不適切なため、助手席下の床面にプラグボルトが取付いていないものがあります。 そのため、雨天時や水溜りがある路面を走行した場合に、床下より水が浸入するおそれがあります。	全車両、助手席下床面を点検し、プラグボルトが取付いていない場合はプラグボルトを取付けます。 また、水浸入の痕跡を確認した場合は、フロアカーペットを新品に交換します。	デリカ	CV1W, CV2W, CV5W	
	H26.5.30	スピードメーターにおいて、運転状態を判定する制御が不適切であったため、 エコ運転状態を認識できないことがあります。そのため、メーターの運転状態を示す照明（ECOドライブアシスト照明）が通常運転状態を示す青色からエコ運転状態を示す緑色にならず、青色のまま固定されるおそれがあります。	全車両、スピードメーターの制御を書き替えます。	デリカ D：2	MB15S	「アイドリングストップなし」且つ「低車速域衝突被害低減ブレーキシステム付き」仕様
	H26.4.4	工場装着のナビゲーションシステム搭載車両において、プログラムが不適切なため、音楽再生時に音切れが発生する、ナビゲーション画面の表示が高速道路走行後に設定画面に復帰しない等の不具合が生じることがあります。	全車両、ナビゲーションシステムのプログラムを修正します。	アウトランダーPHEV アウトランダー デリカ パジェロ RVR ランサーエボリューション ギャラン	GG2W GF7W,GF8W CV1W,CV2W,CV5W V88W,V93W,V98W GA4W CZ4A CX4A,CX6A,CY4A,CY6A	工場装着ナビゲーションシステム搭載車
	H26.4.4	PHEVシステムを制御するコントロールユニット（PHEV ECU）において、急速充電に関わる制御プログラムが不適切なため、一部の急速充電器で充電できません。	全車両、PHEV ECUの制御プログラムを対策品に書き替えます。	アウトランダーPHEV	GG2W	急速充電 仕様車
	H26.4.1	エンジンルーム内のハーネスを保持しているハーネスブラケットにおいて、表面の防錆処理が不適切なため短期間で錆びが発生します。そのままの状態で使用を続けると錆びが進行し、最悪の場合、ハーネスブラケットが折損し、さらにハーネスが損傷すると、エンジン警告灯点灯、エアコンコンプレッサ不作動やアイドルアップ制御の作動停止または常時作動が発生するおそれがあります。	全車両、ハーネスブラケットを良品と交換します。	eK-WAGON eK-SPORT eK-SPORT トッポ	H82W H82W H82A	
	H26.2.7	総務省の周波数再編アクションプランに従い、MiEVリモートシステムが使用する無線周波数を950MHz帯から920MHz帯へ変更する必要があります。万一、平成30年4月1日以降に950MHz帯を使用すると、電波法に抵触します。	全車両、携帯送受信機および車載送受信機を920MHz帯使用品に交換します。	i-MiEV	HA3W	MiEVリモートシステム搭載車

H26.2.7	普通充電用変換アダプターの使用上の注意喚起が不十分であったため、充電時にケーブル部が引っ張られた場合、プラグ端子が変形し、プラグ側端子とコンセント側端子部との接触部が接触抵抗の増加により発熱することがあります。また、ゴム製プラグが変形し、プラグ端子の固定ネジが緩み、接触抵抗の増加で発熱することがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ゴム製プラグが溶損し、充電できなくなるおそれがあります。	普通充電用ケーブル、充電用変換アダプターおよび充電用延長ケーブルに注意喚起のラベルを追加します。また、コンセント側にゴム製プラグを使用した充電用変換アダプター（AC 200V→100V）を全数、対策品に交換します。	i-MiEV	HA3W	
H25.11.8	コンビネーションメーター内のマルチインフォメーションディスプレイにおいて、制御プログラムが不適切なため、イグニッションOFFから約5秒後にドアを開くと、プログラムが正常に終了できず、次回のイグニッションON時にマルチインフォメーションディスプレイが表示されない場合があります。そのため、燃料計、走行距離計、および燃料残量や半ドア等の各種警告灯が表示されません。 なお、不具合が発生した場合でも、いったんイグニッションOFFし、約5秒以上経過してから再びイグニッションONすると正常に表示します。	全車両、コンビネーションメーターの制御プログラムを対策品に書き換えます。	RVR アウトランダー ギャラン デリカ	GA3W CW4W CX3A,CY3A CV4W,CV5W	単色液晶マルチインフォメーションディスプレイ仕様車のみ
H25.10.30	充電ガン結合部に関するSAE規格制定前に生産された車両の普通充電給電口の形状が規格と異なるため、 SAE規格の充電設備で充電しようとすると充電ガンが結合できず、充電できません。	全車両、SAE規格の普通充電給電口に交換します。	i-MiEV	HA3W	
	注意 ・車載されている充電ガンでは、問題なく充電できます。 ・対象車両には、光岡自動車様販売車両「雷駆」のベース車両が含まれます。 「雷駆」をご愛用頂いているお客様におかれましては、光岡自動車様にお問い合わせ頂きますようお願い致します。				
H25.10.18	リヤ車輪速センサーハーネスのレイアウトが不適切なため、 積雪路走行によりリヤホイールハウス内に堆積した雪塊が落下すると当該センサーハーネスを押付け、 タイヤに接触する場合があります。この状態で走行すると当該センサーハーネスが断線し、ABS警告灯等が点灯するとともに、 ABS機能等が作動しなくなるおそれがあります。	全車両、 リヤ車輪速センサー及びリヤブレーキホースをリヤブレーキホースにリヤ車輪速センサーハーネスを組付けた対策品に交換します。	ミラージュ	A05A	
H25.7.25	ブレーキ液の補充･交換等の整備作業において、液圧式制動倍力装置（ハイドロリックブレーキブースタ）に誤ってブレーキ液を付着させ、付着したブレーキ液を水で洗い流したため、液圧式制動倍力装置のポンプモータ内にブレーキ液が浸入し、モータ内部が腐食する場合があります。そのため、ポンプモータが作動不良となり、ABS警告灯が点灯し、ブレーキ警告ブザーが吹鳴するおそれがあります。そのままの状態で使用を続けると、ブレーキ液圧が不足し、ブレーキ操作に必要な踏力が増大します。	全車両、液圧式制動倍力装置の製造ロットを確認し、該当するものはポンプモータとガスケットを交換します。	パジェロ	V63W,V65W, V68W,V73W, V75W,V77W, V78W,V83W, V87W,V88W, V93W,V97W, V98W	
H25.6.4	車線逸脱警報システム（LDW）において、LDW ECUが静電気を逃がしにくい構造であったため、フロントワイパー作動時の静電気がLDW ECU内に入り、フェールセーフが働き、LDW機能が停止するおそれがあります。	LDW ECUのアルミ筐体に導電性スポンジを取付けます。なお、初回対策を実施済みの車両は、当該導電性スポンジに交換します。	アウトランダー	GF8W	
H25.6.4	① ACC[*1] 及び FCM[*2] 装着車において、ASC[*3]ECUのプログラムが不適切なため、自動ブレーキの作動中に運転者がブレーキペダルを軽く踏んだとき、ACC ECUを故障と誤判定し、フェールセーフが働いて、ACCおよびFCMが機能を停止するおそれがあります。 ②ACC装着車において、クルーズコントロールスイッチのリジューム/セットスイッチの接点の構造不良のため、 当該スイッチをONとOFFの中間位置で保持すると、当該スイッチが異常電圧を出力し、フェールセーフが働いてACC機能を停止するおそれがあります。 *1 ACC：自動で車間距離を維持して先行車に追従するシステム *2 FCM：自動でブレーキをかけて衝突の被害を軽減するシステム *3 ASC：横滑り防止システム	①全車両、ASC ECUのプログラムを対策品に書き換えます。 ②全車両、クルーズコントロールスイッチを対策品に交換します。	アウトランダー	GF8W	

	H25.5.28	テールゲートにおいて、仕様設定が不適切なため、テールゲート下端にドアグリップが装着されていません。	全車両、当該テールゲートをドアグリップ仕様品に交換します。	デリカバン	BVM2O	
	H25.5.22	①ABS(*1)車輪速センサーにおいて、当該センサーを成形している樹脂材料が不適切なため、樹脂の吸水により内部回路に水分が到達、内部回路が腐食により故障し、当該センサーが信号を出力できなくなる場合があります。このため、車速14km/h以上の場合には、当該センサーの故障を検出し、ABS/ASC(*2)機能が作動しなくなるとともに、ABS/ASC警告灯が点灯し、マルチインフォメーションディスプレイに販売会社に連絡と表示する場合があります。 また、車速14km/h以下の場合には、当該センサーの故障検出に時間を要するため、故障検出前に不具合が発生すると、ABS/ASC機能が作動する場合があります（故障検出後は車速14km/h以上の場合と同様）。 なお、仕様によっては、4WD表示灯が点滅するとともに4WDにならなくなる場合やエンジン警告灯が点灯するとともに駆動出力を制限する場合があります。 ②ABS/ASC油圧ユニット(*3)の圧力センサーにおいて、センサー内部の基盤の製造工程が不適切なため、ワイヤーボンディング部が腐食により剥がれることで、ASCが作動せず、ASC-OFF警告灯が点灯し、マルチインフォメーションディスプレイに販売会社に連絡と表示する場合があります。 なお、①はABS/ASC機能が作動しなくなり、②はASC機能が作動しなくなりますが、その他のブレーキ性能には影響しません。 *1：滑りやすい路面や高速走行中での急ブレーキ時、タイヤのロックによって起こりやすい横滑りをコントロールし、ハンドル操作による危険回避能力を高める機能です。 *2：滑りやすい路面や急なハンドル操作による車両の不安定な動き・車輪のスリップを防ぎ、安定した走行をサポートする機能です。（一部車種には、メーカーオプション装備） *3：ABSおよびASCの構成部品であるハイドロリックユニットの事です。電気系統の信号によりブレーキ油圧を制御する装置です。	①対象となる使用者にABS/ASC警告灯が点灯する可能性があることを周知し、ABS/ASC警告灯が点灯した場合はABS車輪速センサーを点検し、該当するものはABS車輪速センサーを対策品と交換します。 ②対象となる使用者にASC-OFF警告灯が点灯する可能性があることを周知し、ASC-OFF警告灯が点灯した場合はABS/ASC油圧ユニットを点検し、該当するものはABS/ASC油圧ユニット一式またはABS/ASC油圧ユニットを対策品と交換します。	ギャラン フォルティス スポーツバック	CX3A,CX4A	
				ギャラン フォルティス	CY3A,CY4A	
				ランサーエボリューションX	CZ4A	
				アウトランダー	CW4W,CW5W,CW6W	
				デリカD:5	CV4W,CV5W	
				RVR	GA3W	
	H25.3.15	①アイドリングストップ（AS&G*）装着車において、エンジンECUのプログラムが不適切なため、 エンジンのオートストップ後に車両のクリープ走行を止める程度のブレーキ力で停止を継続すると、 ブレーキペダルを離してもオートスタートしない場合があります。なお、ブレーキを強く踏み込んで離す等の動作またはイグニッションキーの操作による再始動は可能です。 ②エンジンECUのプログラムが不適切なため、減速中にCVTが直結の状態でA/Cコンプレッサが作動すると、 エンジンのトルク変動が駆動系に伝達され、ショックおよび押し出し感が発生する場合があります。 * AS&G：AutoStop&Go 停止発進に合わせ、自動的にエンジンをストップ・スタートさせるアイドリングストップ機能。	全車両、エンジンECUのプログラムを対策プログラムに書き換えます。	ミラージュ	A05A	

	H25.2.15	駆動用バッテリーを防錆仕様の異なる補修用部品に交換した場合は、 防錆仕様に合わせてアンダーカバーを交換する必要がありますが、販売会社に対する当該連絡が漏れたため、 大型アンダーカバーを装着すべきところ、小型アンダーカバーを装着した車両があります。 そのため、そのままの状態で使用を続けると、カバー内に泥等が侵入し、 凍結防止剤等の影響で駆動用バッテリーフレームが腐食するおそれがあります。	全車両、駆動用バッテリーフレームを清掃するとともに、小型アンダーカバーを大型アンダーカバーに交換します。	i-MiEV	HA3W	駆動用バッテリーを平成24年7月～12月に出荷した補
	H22.5.27	エンジンを制御するコントロールユニット（エンジンECU）に書き込むプログラムの管理が不適切なため、誤ったO2センサ故障判定プログラムが書き込まれ、車両に装着されたものがあります。 そのため、O2センサが故障していない状態でエンジン警告灯が点灯するおそれがあります。	全車両、エンジンECUのプログラムを最新のものに変更します。	ｱｳﾄﾗﾝﾀﾞｰ	CW4W	
	H22.5.20	オーディオアンプ基板の製造工程で、異品トランジスタを組付けたものがあります。 そのため、トランジスタが破損し、電源が入らない、または電源が入ったままとなるおそれがあります。	全車両、製造ロットを確認し該当する場合は、アンプを良品と交換します。	ﾃﾞﾘｶ	CV5W	高級オーディオシステム搭載車のみ
				ﾊﾟｼﾞｪﾛ	V93W,V97W,V98W	
	H22.3.25	エンジンを制御するコントロールユニット（エンジンECU）のO2センサ故障判定プログラムが不適切なため、O2センサが故障していない状態でエンジン警告灯が点灯するおそれがあります。	全車両、エンジンECUのプログラムを変更します。	ﾃﾞﾘｶ	CV4W	
				ｱｳﾄﾗﾝﾀﾞｰ	CW4W	
	H21.10.27	エンジンフードサポートロッドにおいて、当該ロッド先端の成形加工不良により形状が不適切なものがあります。そのため、ロッド先端部に装着するフード支持用クリップがロッドから外れるおそれがあります。	全車両、エンジンフードサポートロッドを良品と交換します。	ｺﾙﾄ	Z21A,Z23W,Z22A, Z24W,Z27AG,Z23A	